

令和3年11月11日

報道機関 各位

高大連携企画

『かけがえのない「いのち」を守る座談会』を開催 ~ 高校生が、学長らと直球・本音トークを展開~

■ 概要

富山大学では、富山県内の高校生に、将来、先端医療を担う有能な人材として活躍していただくことを願って「医学・薬学・看護学」の役割について考える『かけがえのない「いのち」を守る座談会』を開催します。

本座談会は、昨年に続き2回目ですが、本年は、<u>高校生が、産婦人科医でもある学長とふれあう時間、</u>および医学部長や薬学部長など医薬系キャンパスのリーダーたちと語り合う時間をメインにしました。

会の前半では、高校生が、医療に関する学長の講話を聴いた後、学長との間で腹を割った本音トーク("直球キャッチボール")を行い、互いの心の距離間を縮めて、「いのち」について考えます。会の後半では、医薬系キャンパスのリーダースタッフや学生たちが一堂に会して、高校生と「いのち」について、ざっくばらんな雰囲気で意見交換を行います。

ウエブサイトや書籍などからは得る事ができない、わかりやすい生の情報が飛び交う座談会をとおして、高校生の医療に対する興味と関心が一層深まることを期待しています。是非とも取材・報道方よろしくお願いします。

日 時: 2021年11月14日(日)13時00分~16時30分

場 所:富山大学杉谷キャンパス 大講義室

内容:

13:00~13:05 開会挨拶 細谷副学長

13:05~13:30 学長講話

13:30~14:10 学長と語り合おう

14:10~14:20 休憩

14:20~16:20 いっしょに「いのち」について考えよう

医学部長、医学科長、看護学科長、薬学部長、副薬学部長、和漢医薬学総合研究所長、医学部・薬学部生4名、事務職員(入試担当)などが、高校生か

らの質問に応じる。

16:20~16:30 閉会のことば(学長)

出席者:県内高等学校1~2年生(46名)、学長ほか大学関係者

その他: 当企画は「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアムにおける人材育成事業として 開催します。

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学社会貢献課(山田、桐井)

TEL: 076-445-6107(直通) Email: chiiki@adm. u-toyama. ac. jp